

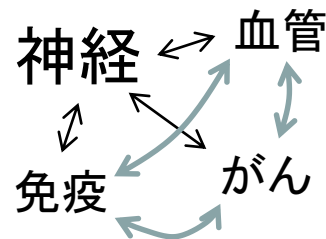
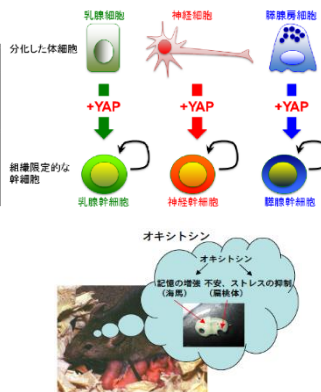
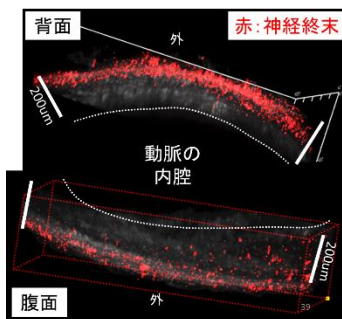
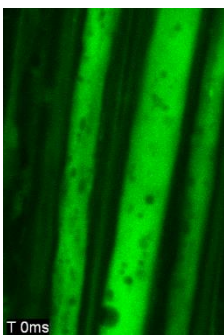
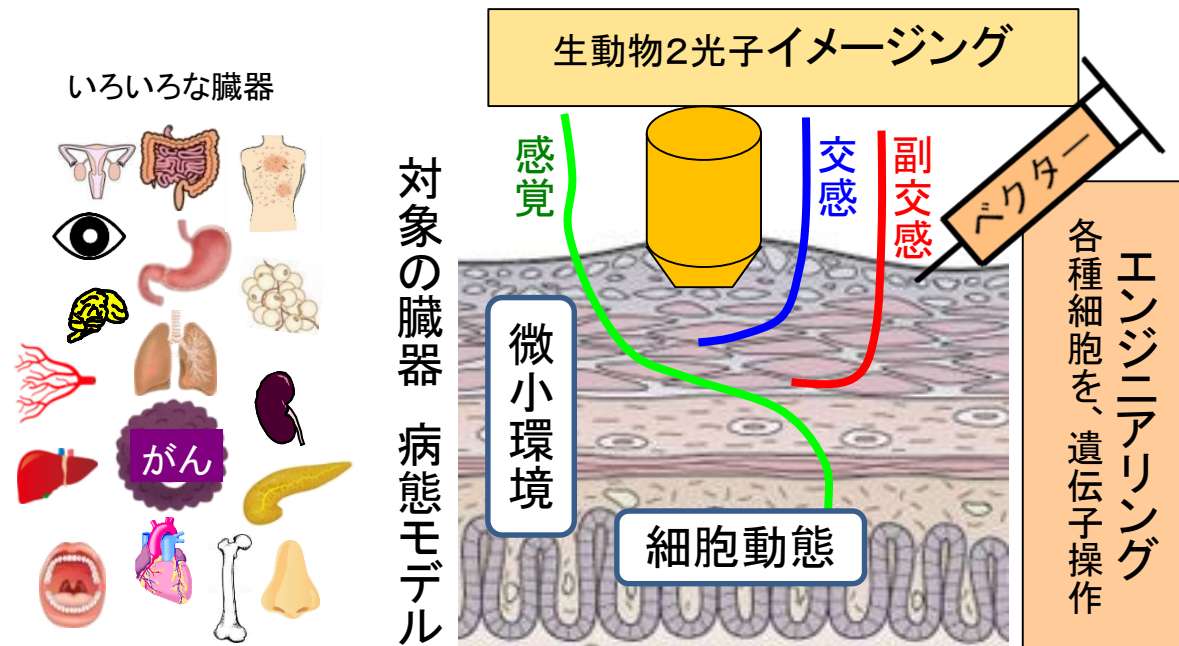
細胞生理学



身体や細胞が働く仕組みは、不思議がいっぱい
あなたも、発見してみませんか？



自律神経って聞いたことありますか？ 自律神経とは、脳といろいろな臓器(心臓、腎臓...)をつなぐ有線ケーブルで、臓器やその内部にある細胞の様子を感じ取って脳に伝えたり、また、臓器や細胞の様々な動きを調節しています。自律神経は、細胞の分化や増殖、幹細胞、免疫や、また、なんと、がんにも関わっている可能性があります(まだ秘密)。細胞生理学では、自律神経や細胞の動きを、生きた動物の臓器内の細胞の振る舞いを特殊な顕微鏡で観察する生体2光子イメージングと、臓器内の神経や各種細胞を遺伝子操作するエンジニアリングなど多様な方法を組み合わせ、身体や細胞の働く仕組みを調べます。さあ、あなたも、生命の不思議を自分の目で観て、発見をしてみませんか？



理工薬農生命など、色々な出身学部の方が在籍しています。
出身学部を問わずに、募集いたします。

連絡先

岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 生体制御科学専攻 細胞生理学分野 (松下博昭宛)
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 基礎研究棟5階
Tel: 086-235-7105 Fax: 086-235-7111
E-mail: hiroakim@cc.okayama-u.ac.jp URL: <http://seiri1.med.okayama-u.ac.jp>

